

## 東北大学新聞特別号紹介

東北大学新聞は、月ごとに発行する通常号の他に「特別号」を発行しています。  
特別号はイベントに際して部員たちが手渡しで配るほか、東北大学新聞ホームページでも見ることができます。

### オープンキャンパス号

本学オープンキャンパスの開催に合わせて発行します。  
新聞作成はすべて報道部の1、2年生が行い、オープンキャンパスに来る高校生に向けて、教授へのインタビューや部員たちの合格体験記を掲載しています。主にオープンキャンパス期間中に川内キャンパス、青葉山キャンパス、星陵キャンパスで配布しています。上級生が関わらないため、通常号とは違ったフレッシュな紙面になり、必見です！



### 受験生応援号

本学の前期一般入試に合わせて発行します。1面には入試前の受験生にリラックスしてもらうために、報道部員が考えたユーモアに富んだ試験問題を掲載するほか、試験直前の過ごし方、仙台市内の観光情報などを記事にしています。受験生の合格を願うべく、部員たちも体を張った企画を展開することもあります。入試期間中に青葉山キャンパス等で配布しています。



### 新入生お祝い号

春休み中に準備を進め、本学入学式に合わせて発行します。冬休みに行う大型インタビュー企画のほか、大学生の1日の過ごし方や、サークル紹介、講義紹介などを掲載。新たな学生生活に期待と不安を抱く新入生にとって役立つ、本学のことについて知ってもらえるような記事を掲載しています。入学式の際に配られる資料とともに、出席した新入生全員に配布しています。



**！学友会費納入のお願い** 学友会は皆さんの会費で支えられていますので、学友会費の納入にご協力をお願いします。

問い合わせ先

**022-795-3983** (活動支援係:教育・学生総合支援センター1階2番窓口)



学友会ホームページ：  
トップページから「教育・学生支援」→「学友会・サークル」の順にリンクをたどってください。



第 2 5 号

No. **25**

**GAKUYUKAI**

平成30年10月19日発行

東北大学

学友会

学友会の活動・運営をお知らせする広報紙

題字:書道部 遠藤 俊太郎  
(平成23年度卒)

#### P.1 文化部長からのごあいさつ

●文化部長からのごあいさつ  
早川 美徳  
教育情報基盤センター・教授

#### P.2 学友会所属団体紹介!!

●体育部  
オリエンテーリング部  
蹴球部

#### P.3 学友会所属団体紹介!!

●文化部  
アカペラコーラス部  
交響楽部

#### P.4 東北大学新聞特別号紹介!!

●オープンキャンパス号  
●受験生応援号  
●新入生お祝い号

## 文化部長からのごあいさつ

早川 美徳  
教育情報基盤センター・教授

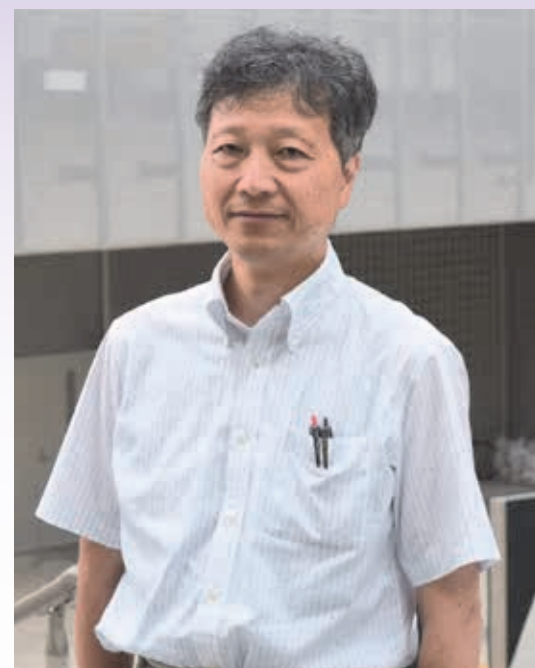
みなさん、はじめまして。今年度から学友会文化部長を務めることになりました早川と申します。唐突ではありますが、文化部長をお引き受けした際、「学芸に秀で高い見識をお持ちの先生方が沢山いらっしゃる中で、私にできそうなことは何だろうか」と、思案している最中に頭に浮かんだのが、以下のような喩え話です。

乾いた砂の上にあなたが立っているとしてみましょう。あなたの体重は、もちろん、足元の砂が支えているわけですが、沢山の砂の粒子が等しく荷重を分担しているわけではなくて、「ストレス鎖」と呼ばれる、全体から見ればごく少数の砂粒の連なりに力が集中することがその方面の研究から分かっています。

ところが、そのストレス鎖だけが「仕事」をしているというわけでもありません。というのは、力の加減次第で、ストレスを受け持つ砂は入れ替わりますし、そもそも、ストレス鎖以外の砂粒無しでは砂の土台そのものが成り立ちません。

失礼は承知で、学友会の皆さんを砂粒に喩えますと、私もこれまでそうした砂粒のひとつであったわけですが、力の加わり加減が多少変わることになった「だけ」と、気楽に考えることにしました。

ここで、何よりも大切なのは、砂の土台と同様、会員の皆さん同士の繋がりにあります。特に、部の指導をしていただいたり、コンサートや発表会等にしばしば足を運んでいただいたりしている方を除けば、教職員の皆さんが学友会活動にコミットする機会はかなり限られるのではないのでしょうか。そんな方でも、本学の学生が大会等で優秀な成績を収めたり、社会に貢献する活動を行ったりしたというニュースに触れれば、きっと、研究や仕事の励みになるはずです。会費の納入などを通じて学友会との接点を持つことで、学生諸君の課外活動を支えていただきますよう、特に教職員の皆様にはお願いする次第です。また、学生諸君には、課外活動を通じて、大いに活躍・成長していただくことを願っています！



## 学友会報道部が全ページを編集しています！

学友会

本学全ての学生・教職員が会員となり、サークル活動、大学祭、新入生歓迎行事、教職員スポーツ大会などに対する支援を行っています。

この広報紙は皆さまの学友会費により作製されています。

# 学友会所属団体紹介!! 学友会に所属する団体の活動やアピールを紹介します。

## 体育部

本学は今年も七大戦を制しましたが、七大戦がない競技でも活躍している団体が多くあります!

### 「オリエンテーリング部」



オリエンテーリング部は部員131名を数える団体で、一緒にトレーニングや練習をしています。

今年は4名の選手が7月の世界大会に出場し、世界のレベルを体感してきました。

次の目標は2019年3月に行われるインカレです。昨年度のリレー競技部門では男女ともに準優勝でした。今年度こそは優勝を目指して頑張ります。

### 「蹴球部」

蹴球部は57人で活動しており、練習は川内キャンパスのグラウンドで週5回行っています。

部員には経験者が多く、一人ひとりが目標を持って日々の練習に取り組んでいます。チームの運営は学生主体で行い、戦術や練習メニューもキャプテンを中心に選手同士で話し合って決めます。

現在蹴球部は東北地区大学サッカーリーグ1部に所属しています。1部リーグ残留を目標に日々の活動を頑張っています。



## CULTURE

## 文化部

本学には音楽系のサークルがいくつかあります。定期演奏会も盛んに行われ、多くの皆様に親しまれています。

### 「アカペラコーラス部」



アカペラコーラス部は6月23日に定期演奏会を開催しました。今年は部の創立20周年ということもあり、出演バンドの選考会にプロの方をお呼びし審査していただいたり、娯楽施設での宣伝ライブを行ったりと、新しいことに挑戦できました。本番では部内の11バンドが演奏しました。

大学祭や冬のウィンターライブもありますので是非聞きに来てください。

### 「交響楽部」

交響楽部は140人の団員が日々音楽活動をしています。

第170回定期演奏会を6月30日に開催しました。今回の定期演奏会では10年ぶりにベートーベンの「交響曲第9番」を演奏するということもあり、注目が集まっていました。演奏会前には集中した練習を幾度となく重ねて精度を高めました。

現在は冬の演奏会に向けて準備を進めています。ぜひお越しいただき、私たちの演奏を聞いてみてください。

